

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果分析に基づく検証改善サイクル 枝幸町立枝幸小学校

令和3年度全国学力・学習状況調査で明らかになった自校の課題	<p>▲努力を要する児童に対する基礎学力の保障</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全国平均3割以下が国語11% 算数11%」「全国平均未満が国語56% 算数61%」である。 <p>▲思考力・判断力・表現力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「文章を読み取る力」「必要な情報を盛り込み、わかりやすく表現する力（書く）」に弱さがある。
自校の課題解決に向けた授業 ※学校全体でどのような授業を目指すか	<p>1 わかる、できる授業</p> <p>①「目標」-「課題」-「活動」-「まとめ・振り返り」の骨組みをスッキリさせ、児童がわかったこと・できるようになったことを確認させる。</p> <p>②個人思考と仲間と関わる集団解決の場を保障する。</p> <p>③本時の終末や単元末では、学習内容の定着を図る活動を徹底して行う。(例) 定着問題数を増やす</p> <p>④ICTの有効活用を図る</p> <p>⑤教材研究では、単元テスト等を解いてから単元を構想する。</p> <p>⑥児童の実態に即した課題、問題を設定した授業</p> <p>2 児童の理解に即した課題、問題を設定した授業</p> <p>①全国学力・学習状況調査、チャレンジテスト、単元テスト等の無回答、誤答傾向をその都度分析し、授業改善と個に応じた指導に即時に生かす。</p>

		8～9月	10～11月	12～1月		2～3月	4/19
取組の観点	検証改善サイクル ※検証方法と改善方法について記入して下さい。	<input type="checkbox"/> チャレンジ1 学期サポートの実施と分析 <input type="checkbox"/> NRT 学力検査の分析 (2～5年) 5段階評価「1」「2」-47% (2～5年生の結果) <input type="checkbox"/> 全国学調とNRTの分析を活用した学力向上プランの更新 <input type="checkbox"/> 指導方法工夫改善加配の中間監査 <input type="checkbox"/> 5、6年理科専科指導の状況確認 (管理職との面談)	<input type="checkbox"/> Sサポート問題、Sトライ問題の実施と分析 <input type="checkbox"/> 学校経営指導訪問 (マネジメントシートを活用し、今後に向けた取組を模索する) <input type="checkbox"/> 学校教育指導訪問 <input type="checkbox"/> 習熟度別問題を取り入れたチャレンジタイムの実施	<input type="checkbox"/> チャレンジ2 学期末問題、チャレンジ2 学期サポート問題の実施と分析 <input type="checkbox"/> CRT 学力検査の実施 (1・6年) <input type="checkbox"/> 学力向上プランの更新 <input type="checkbox"/> 学校評価アンケートの実施と分析	第3回組織力強化会議	<input type="checkbox"/> Sサポート問題③、Sトライサポート①、Sトライサポート②の実施と分析 <input type="checkbox"/> CRT 学力検査の分析 <input type="checkbox"/> R4 学力向上プラン及びロードマップの作成と共有	令和4年度全国学力・学習状況調査 国語・算数・数学・理科 教研式「検査」(2～年)
	校内研修授業改善 ※学習内容の確実な定着に向けた授業改善の方策について記入して下さい。	<input type="checkbox"/> 校内研修 (2学期の授業づくりについて → 枝小スタイルの深化) *ICTの積極的活用で学力保障をめざす <input type="checkbox"/> 自校の課題解決に向けた授業改善 (上記参照) <input type="checkbox"/> Sサポート通信を活用した研修の実施	<input type="checkbox"/> 校内研修 (授業研究に向けて指導案検討等) <input type="checkbox"/> 学校教育指導訪問 (授業改善に関わる講義、助言)	<input type="checkbox"/> 校内研修 (授業研究の反省と成果の確認) (今年度の授業改善、授業力向上の成果と課題の確認) <input type="checkbox"/> 授業交流週間の実施 <input type="checkbox"/> Sサポート通信を活用した研修の実施		<input type="checkbox"/> 校内研修 (来年度の方針の検討と決定) <input type="checkbox"/> Sサポート通信を活用した研修の実施	
組織的な取組に向けた方策	※担当として、「誰に」「何を」してもらおうのか記入して下さい。 【学力向上プロジェクト】 <input type="checkbox"/> 学力向上プランの更新 <input type="checkbox"/> R4 学力向上プラン及びロードマップの作成と共有 【研修係】 <input type="checkbox"/> 校内研修の企画・運営 <input type="checkbox"/> Sサポートを活用した研修の実施 (学年で身に付けさせたい力 重点項目一覧作成) 【各担任】 <input type="checkbox"/> 習熟度別問題を取り入れたチャレンジタイムの設定 <input type="checkbox"/> 身に付けさせたい力・重点項目の決定						

【総括的指標】 ～ 一人一人が全国水準以上の学力を身に付ける ～
令和4年度(2022年度)全国学力・学習状況調査において、全ての児童生徒の国語、算数・数学の正答率が、全国平均+10ポイント以上達成！
70以上達成！